

認定中心市街地活性化基本計画のフォローアップに関する報告

平成20年12月
福岡県久留米市

I. ポイント

○計画期間;平成20年3月～平成25年3月(5年1ヶ月)

(1)概況

平成20年3月12日に基本計画が内閣総理大臣認定を受けたことにより基本計画に掲載した39の事業がスタートした。

スタートして1年足らずの状況ではあるが、「休日歩行者通行量」「空き店舗率」「サービス・飲食業のシェア」「居住人口」といった4つの目標数値の達成に向け、各事業に精力的に取り組んでいる。

「休日歩行者通行量」「空き店舗率」「サービス・飲食業のシェア」の目標達成に資する事業として、老人いこいの家整備事業、中心市街地商店街空き店舗対策事業、中心市街地活性化推進事業イベント事業、東口広場賑わい創出事業、市民公開講座の共同実施などがほぼ計画通りに実施されている。

「居住人口」の増加に効果が見込める事業としては、JR久留米駅前第一街区市街地再開発事業や福岡県住宅供給公社小頭団地建て替え、民間共同住宅供給などがほぼ計画通りに実施されているが、新世界地区(第一工区)優良建築物等整備事業については、事業協力者の経営破綻により事業推進の停滞が生じている。ただし、同事業についても、新たな事業協力者の導入について前向きな検討が進められている状況である。

現在、これらの事業のうち多くは、着手したばかりであり、事業完了による効果の発現に至っていないため、目標指標の数値にはまだ反映していない状況である。

今後とも、基本計画掲載事業を積極的に推進していくとともに、目標の達成をより確実なものとするため、必要に応じて新たな事業の検討を進める。

(2)目標達成の見通し

目標	目標指標	基準値 (年度)	目標値 (H24)	最新値 (H20)	見通し
市民活動による賑わいのある街	休日歩行者通行量	20,206人 (H19)	27,000人	19,359人	②
多様なサービスが受けられる利便性 高い街	空き店舗率	21.3% (H19)	15%	24.5%	②
	サービス・飲食業の シェア	33.8% (H19)	40%	33.5%	②
便利な生活環境のもとで住み続けたい街	居住人口	12,735人 (H19)	14,500人	12,639人	③

注) ①: 事業等の進捗状況が極めて順調であり、相当程度の余裕をもって目標達成可能であると見込まれる。

②: 事業等の進捗状況が概ね予定通りであり、目標達成可能と見込まれる。

③: 事業等の進捗状況が予定通りではないものの、依然として、目標達成可能と見込まれ、引き続き最大限努力していく。

④: 事業等の進捗に相当程度の支障が生じており、目標達成が困難と見込まれ、今後対策を講じる必要がある。

⑤：事業等が実施されていないため、今回は評価対象外。

<達成状況の評価及び見通しの理由>

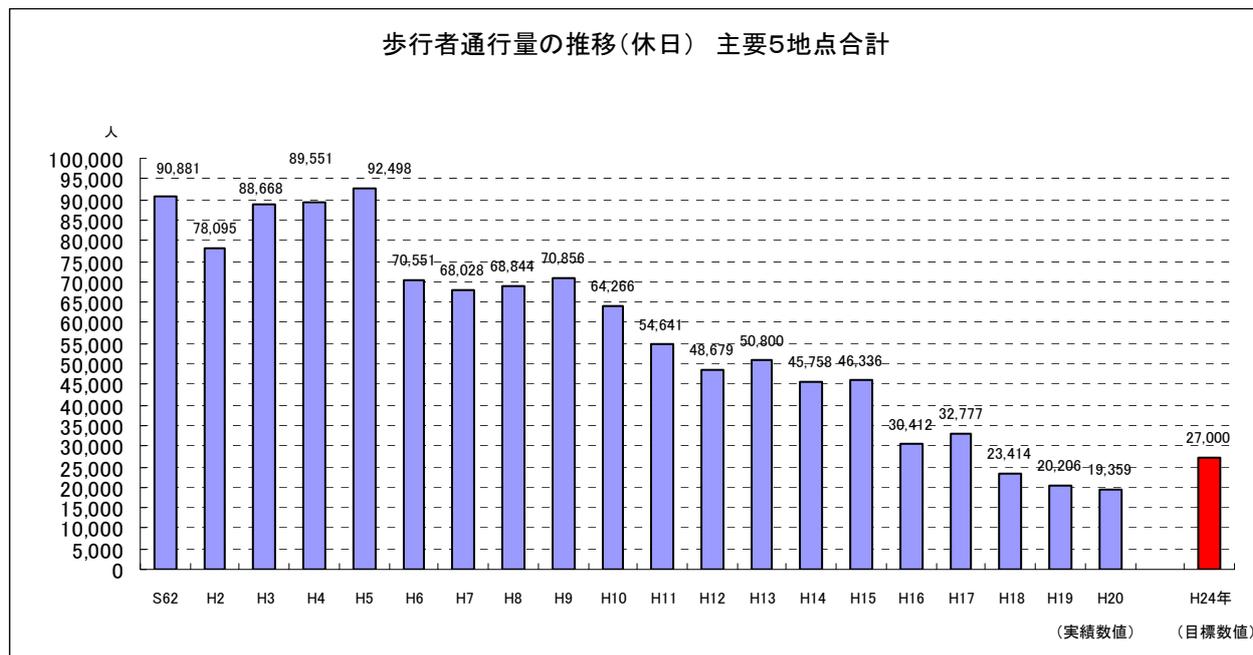
- ① 「休日歩行者通行量」、「空き店舗率」及び「サービス・飲食業のシェア」について
 - ・事業実施による効果がまだ現れておらず、「休日歩行者通行量」や「サービス・飲食業のシェア」の減少や、「空き店舗率」の増加については、従前の想定範囲内であり、基本計画に記載した各事業が進捗すれば、目標達成可能と考えられる。
- ② 「居住人口」について
 - ・事業進捗を図ることによりほぼ目標の達成が可能と考えられるが、目標の達成をより確実なものとするため新たな事業を検討していく。

(3) 今後の対応

- ・ 今後とも、庁内の街なか再生推進本部及び中心市街地活性化協議会による事業の検討、協力体制を強化し進捗管理を行い、認定基本計画に掲載されている事業を着実に実施していく。
- ・ また、街なか居住を推進し、賑わいづくりを促進させるために六ツ門地区再開発の推進など対応策を検討し、基本計画の目標実現に取り組んでいく。

II. 目標 1 「市民活動による賑わいのある街」

II-1. 数値目標の達成状況（「休日歩行者通行量」→目標設定の考え方基本計画P53～P56参照）



年度(月)	S62	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10
休日歩行者通行量(人)	90,881	78,095	88,668	89,551	92,498	70,551	68,028	68,844	70,856	64,266

									実績数値		目標数値
H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20 (7)		H24年
54,641	48,679	50,800	45,758	46,336	30,412	32,777	23,414	20,206	19,359		27,000

II-2. 主要事業の進捗状況

- | | | |
|-------------------------|------------|--------------|
| ・ 中心市街地活性化推進イベント事業 | 平成19年度事業着手 | 平成24年度まで実施予定 |
| ・ 東口広場賑わい創出事業 | 平成19年度事業着手 | 平成24年度まで実施予定 |
| ・ 新世界地区(第一工区)優良建築物等整備事業 | 平成19年度事業着手 | 平成22年度完成予定 |
| ・ JR久留米駅前第一街区市街地再開発事業 | 平成19年度事業着手 | 平成21年度完成予定 |
| ・ 福岡県住宅供給公社小頭団地建て替え | 平成19年度事業着手 | 平成22年度完成予定 |
| ・ 中心市街地空き店舗対策事業 | 平成19年度事業着手 | 平成24年度まで実施予定 |
| ・ 市民公開講座の共同実施 | 平成19年度事業着手 | 平成24年度まで実施予定 |
| ・ 老人いこいの家整備事業 | 平成20年3月完成 | |

II-3. 数値目標達成の見通し

- ・ B-1 グランプリを核とする食の祭典など中心市街地活性化推進イベント事業や東口広場賑わい創出事業などは、ほぼ計画通りに実施されている。

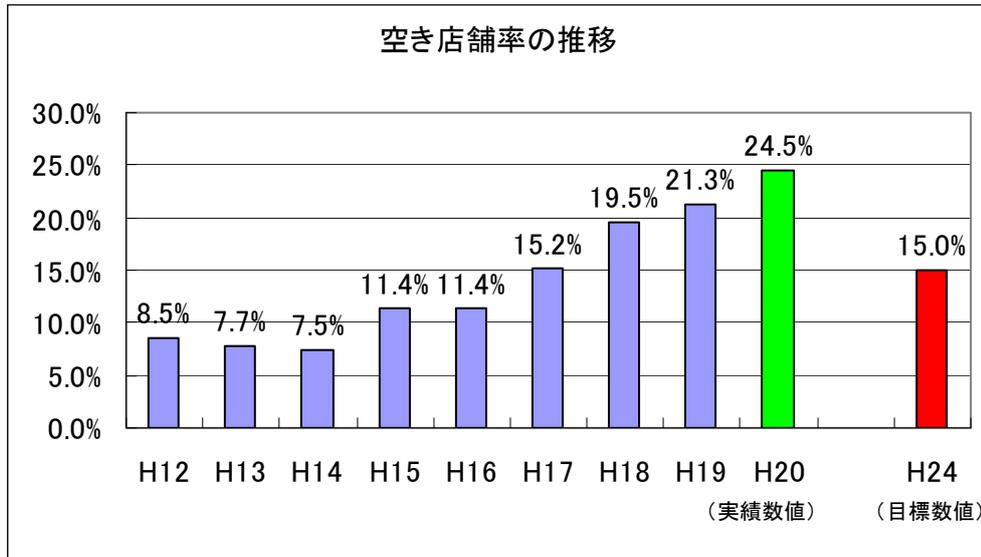
- 空き店舗対策事業は、ほぼ計画通りに実施されている。(目標2参照)
- 都市福利施設の整備として、日吉校区コミュニティセンター(老人いこいの家)整備事業は平成20年3月に完成した。
- JR久留米駅前第一街区市街地再開発事業や福岡県住宅供給公社小頭団地建て替えなどは計画どおり実施されているが、未完了で効果が発現されていない。
- 今後、各種事業の完了による効果の発現により数値目標達成は可能だと考える。

Ⅱ-4. 今後の対応について

- 街なか再生推進本部と中心市街地活性化協議会の連携を更に強化し、認定基本計画に掲載されている事業を着実に実施していくとともに、有効な事業のさらなる検討を進める。

Ⅲ. 目標2「多様なサービスが受けられる利便性高い街」

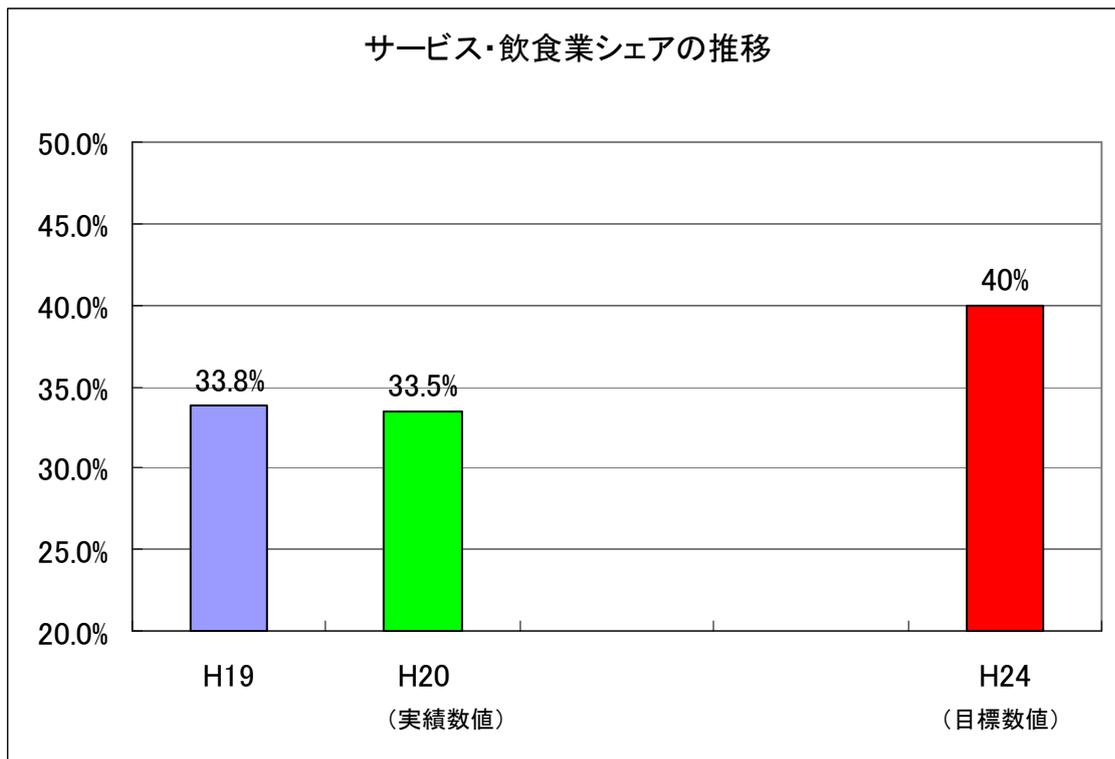
Ⅲ-1-i. 数値目標の達成状況（「空き店舗率」目標設定の考え方基本計画P57～P59）



年度(月)	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	実績数値	目標数値
									H20 (4)	H24
空き店舗率	8.5%	7.7%	7.5%	11.4%	11.4%	15.2%	19.5%	21.3%	24.5%	15.0%

Ⅲ-1-ii. 数値目標の達成状況

（「サービス・飲食業のシェア」目標設定の考え方基本計画P57～P59）



		実績数値		目標数値
年度 (月)	H19	H20 (4)		H24
サービス・飲食業のシェア	33.8%	33.5%		40%

Ⅲ-2. 主要事業の進捗状況

- ・ 中心市街地空き店舗対策事業 平成 19 年度事業着手 平成 24 年度まで実施予定
- ・ 新世界地区（第一工区）優良建築物等整備事業 平成 19 年度事業着手 平成 22 年度完成予定
- ・ 都心部賑わい空間整備事業 平成 20 年度事業着手 平成 21 年度完成予定

Ⅲ-3. 数値目標達成の見通し

- ・ 中心市街地空き店舗対策事業や都心部賑わい空間整備事業は、ほぼ計画通りに実施されており、今後各種事業の完了による効果の発現により数値目標達成は可能だと考える。

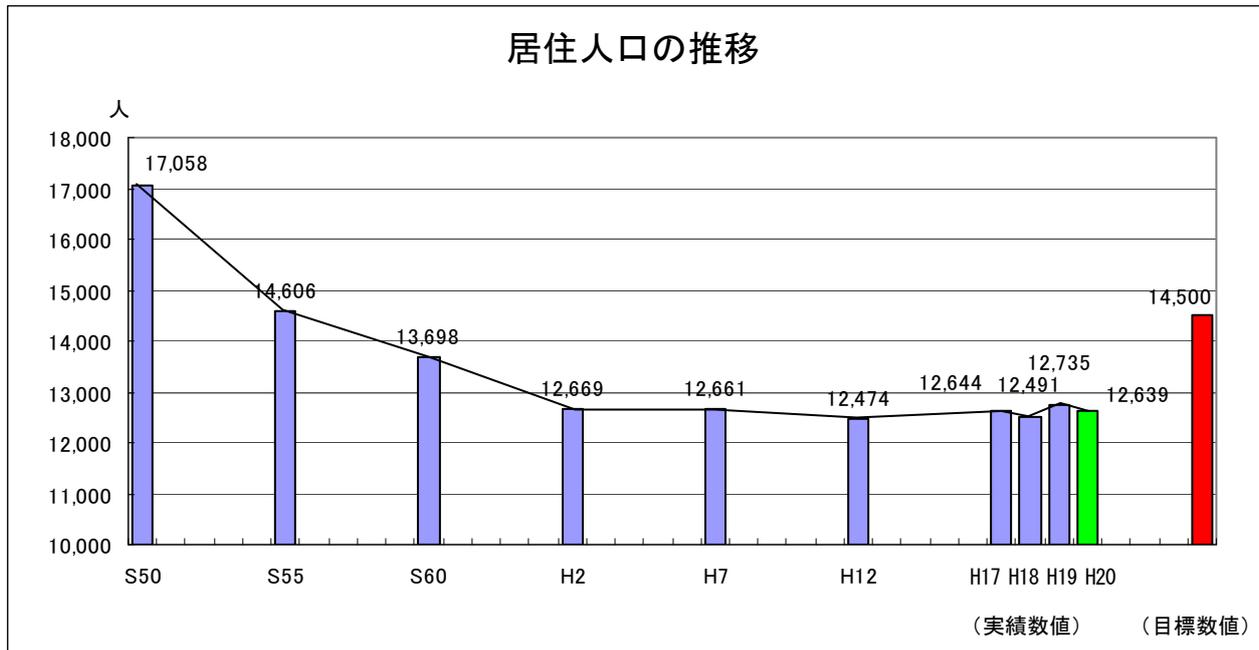
Ⅲ-4. 今後の対応について

- ・ 空き店舗助成制度の改善に取り組むとともに、空き店舗を活用した都市福利施設の導入や公共公益施設（街の駅）の設置、短期活用型イベントなどの実施を図っていく。
- ・ また、タウンマネージャーの活動やランドオーナー会議の開催等により、地権者や商店街、街づくり会社が一体となって、まちづくりのビジョンを共有しながら空き店舗の解消に取り組んでいく。
- ・ また、街なか再生推進本部と中心市街地活性化協議会の連携を更に強化し、認定基本計画に掲載されている事業を着実に実施していくとともに、有効な事業のさらなる検討を進める。

IV. 目標3「便利な生活環境のもとで住み続けたい街」

IV-1. 数値目標の達成状況

(「居住人口」→目標設定の考え方基本計画P62~P64参照)



年度(月)	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H18	H19	実績数値 H20 (4)	目標数値 H24
居住人口(人)	17,058	14,606	13,698	12,669	12,661	12,474	12,644	12,491	12,735	12,639	14,500

IV-2. 主要事業の進捗状況

- ・ 新世界地区(第一工区)優良建築物等整備事業 平成19年度事業着手 平成22年度完成予定
- ・ JR久留米駅前第一街区市街地再開発事業 平成19年度事業着手 平成21年度完成予定
- ・ 福岡県住宅供給公社小頭団地建て替え 平成19年度事業着手 平成22年度完成予定
- ・ 民間共同住宅供給 平成19年度 4棟108戸完成

IV-3. 数値目標達成の見通し

- ・ 民間共同住宅4棟が完成し108戸を供給し、JR久留米駅前第一街区市街地再開発事業や福岡県住宅供給公社小頭団地建て替えなど、ほぼ計画通りに実施されている。
- ・ 新世界地区(第一工区)優良建築物等整備事業については、事業協力者の経営破綻により一時的に事業推進の停滞が生じたが、現在、新たな事業協力者の導入について前向きに検討を進めているところである。
- ・ さらに、平成20年8月から容積率緩和の特例制度の施行により民間住宅供給を誘導していくと共に、目標達成をより確実とする事業を検討していくことにより数値目標は達成できるものとする。

IV-4. 今後の対応について

街なか再生推進本部と中心市街地活性化協議会の連携を更に強化し、認定基本計画に掲載されている事業を着実に実施していくとともに、有効な事業のさらなる検討を進める。

V. その他

「基本計画の重要事項に関する変更等」

特になし